

令和4年度第1回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和4年7月20日(水) 18:00~19:00
- 2 場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
- 3 出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子
委員 藤森 慎一、池谷 芳彦、笹井 鎮彦、中沢 清、鳥居 智子、佐保田 か
おり
町 町田図書館長、小林図書係長
- 4 欠席者 なし
- 5 議 題 (1) 第三次子ども読書活動推進計画について
(2) 令和3年度図書館・地域図書室の運営状況について
(3) 令和4年度図書館事業について
(4) 視察研修について
(5) 第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1~5

8 会議内容

委嘱状交付(藤森委員)

自己紹介

開会

会長挨拶

議題(1) 第三次子ども読書活動推進計画について

(資料1)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 「第三次子ども読書活動推進計画(令和2年3月策定)」の進捗状況について、対象団体に調査を実施し、31団体中、28団体から回答がありました。

Q1. 「図書館で団体貸出を利用したことはありますか」という問いに対し、28団体中19団体、67.9%から利用していると回答がありました。令和2年度比で1団体、7.9ポイントの増です。

Q2. 「第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画を知っていましたか」という問いに対し、23団体、82.1%が知っているという回答でした。令和2年度比で1団体、2.1ポイントの増です。

Q3. 「第三次瑞穂町子ども読書活動推進計画において期待される取組に対す

る評価」については、「A大変よくできた」「Bよくできた」「Cふつう」を合わせて84.4%でした。令和2年度比で1ポイント上昇しています。また、「Dできなかった」「E全然できなかった」の合計は13.8%で、令和2年度比で2.8ポイント減少しています。具体的な取組はQ4に記載しています。

2ページの①～⑧は学校に求められる8つの求められる取組と、その回答です。

3～5ページは学校以外の団体の取組です。

6ページは、Q6.「読書以外での子どもとの関わり」についての回答です。

7ページは「図書館への意見・要望」です。学校からは「図書館の見学を希望する。(複数学年)」といった意見もいただき、今年度は図書館と長岡コミュニティセンター図書室に見学に訪れました。以上で説明を終わります。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。
(なし)

議題(2) 令和3年度図書館・地域図書室の運営状況について

(資料2-1、2-2、2-3)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 蔵書数は215,454点で令和2年度比6,152点の減です。図書館のリニューアルオープン準備中にすべての本をチェックし、汚れた本などを中心に大幅に除籍を進めたためです。

有効登録者数は5,445人で令和2年度比308人の増です。図書館が3月にリニューアルオープンしたことにより、図書館を利用したことがなかった方、数年ぶりに貸出カードを更新される方などが来館されたためと考えます。

貸出数は88,169点で令和2年度比4,730点の増です。新型コロナウイルスの影響で令和2年4月と5月に図書館及び地域図書室が臨時休館していたため、令和2年度の貸出数が少なかったことが大きな要因です。

利用者数は28,078人で令和2年度比3,856人の増です。こちらも新型コロナウイルスに伴う臨時休館により、令和2年度の利用者数が少なかったこと主な要因です。

開館日数は1,182日で令和2年度比147日の増です。こちらも新型コロナウイルスに伴う臨時休館していたことが主な要因です。

3月の来館者数2,474人は、リニューアルオープン記念式典を行った3月21日から31日までの10日間の合計人数です。3月の平均来館者数は247人で、新型コロナウイルスの影響がなかった平成30年度の95人と比較すると

改修前の2.5倍となっていることがわかります。以上で説明を終わります。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

関谷会長 2万人目の来館者は近いですか。

事務局 夏の間には2万人を超えると見込まれます。

議題（3）令和4年度図書館事業について

（資料3-1～3-8）

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 ゴールデンウィーク中に図書館と図書館ファンクラブとの共催で「図書館で謎を解け！」を開催しました。対象は小学生で、館内を巡りながら図書館に関するクイズを解きました。参加者は167人です。

6月には大瀧詠一さんを語る会との共催で「瑞穂ナイアガラセミナー」を2回開催しました。図書館の大瀧詠一さん関連の蔵書を紹介しつつ、参加者とフリートークを楽しみました。参加者は両日とも5人でした。

6月に例年実施している蔵書点検を図書館と全地域図書室で行いました。点検時に所在が不明であった資料は201点でした。不明の原因は、図書館のリニューアルオープン前の除籍作業での不備や、セルフ貸出機での貸出処理漏れなどが考えられます。不明資料は、引き続き所在の確認を進めていきます。

6月22日、23日には瑞穂中学校の特別支援学級の生徒が図書館の職場体験を行いました。返却された本を元の場所に戻したり、新規購入した本の受入作業をしたりしました。

6月29日には、小中学校図書館司書や瑞穂農芸高校の教諭と生徒を対象に、図書館を使った調べる学習コンクールの研修会を行いました。作品作りの指導のポイントについて小畑信夫氏から指導を受けました。参加者は11人です。今後の事業です。7月にはおはなし企画との共催で、図書館が閉館した後の時間に「真夏の夜の不思議話」を開催します。中学生以上を対象とした朗読会で、図書館「みずほ楽」エリアで開催します。

8月には図書館ファンクラブとの共催で「POPづくりボランティア」を実施します。令和4年度の事業計画表には、休館日等も記載されています。月曜日のほか、令和4年度からは毎月第3金曜日が館内整理日で休館します。

図書館協議会は、年間3回から4回程の開催を見込んでいます。

調べる学習コンクールは9月から作品の募集を開始します。

9月11日にはお父さんのための読み聞かせに関する図書館講座を実施する予

定です。

12月にはクリスマス会を実施予定です。

1月末には東京都多摩地域公立図書館大会が開催予定です。図書館協議会の研修として、講演会に参加予定です。

このほかにも毎月「おはなしの会」や「読書会」、保健センターでのブックスタート事業なども行っています。説明は以上になります。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

高島委員 ナイアガラセミナーにいらっしゃる方は町外の方ですか。図書館改修ワークショップに来た方も参加されていますか。

事務局 ワークショップ参加者も、それ以外の方も参加しています。瑞穂町外の方にも口コミで広がっています。

高島委員 周知はどのようにしていますか。

事務局 チラシやホームページ等で周知しています。共催の大瀧詠一さんを語る会からも周知しています。

鳥居委員 図書館ファンクラブとはなんですか。

事務局 図書館改修ワークショップの参加者の有志が自主的に立ち上げたグループです。ボランティア団体に登録し、活動しています。

高島委員 鳥居委員の折り紙もファンクラブのようですね。

事務局 それぞれの得意分野を活かしてイベントに繋げていただいています。図書館は共催として周知や会場の提供を行っています。

高島委員 ファンクラブは小学生、中学生がメンバーにいて、いろいろな意見を出してくれています。

中沢委員 特別支援学級の職場体験ではどんな感想がありましたか。

事務局 図書館での職場体験は楽しく経験できたという感想をいただきました。関心を持ってもらえたと思います。

中沢委員 今までもやっていたか。

池谷委員 恒例でやっています。大変いい体験をさせてもらいました。

中沢委員 夏体験ボランティアでやったら面白そうですね。

事務局 夏体験ボランティアでもメニューがあります。

議題（4）視察研修について

（資料4）

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 図書館協議会では2年に1度、瑞穂町以外の図書館へ出向き、視察研修を実施しています。次回は令和5年度の予定ですが、予算確保の関係で視察先の候補を提案します。

候補は、令和3年4月オープンの静岡県牧之原市図書交流館「いこっと」です。施設規模は瑞穂町図書館よりも小さいですが、瑞穂町図書館を設計者が手掛けた図書館であり、共通の課題などの意見交換ができるのではないのでしょうか。皆さまのご意見をいただければと思います。

関谷会長 これまでもいろいろな図書館を視察してきましたが、同じことはできなくても、こんなことができるんだという気づきが得られました。

事務局 リノベーションした建物であること、お茶の生産が盛んであること、町の中心地から離れているものの、小・中学生を始め、人を集めることに力を入れていることなどが共通点です。

関谷会長 コロナが終息することを期待して、その方向で調整するということでよろしいでしょうか。

(異議なし)

議題（5）第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて

(資料5-1、5-2)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 このコンクールの目的は、「普段の暮らしの中で疑問や不思議に思っていたこと、興味があることの課題を見つけ、図書館資料を有効に活用して調べ、まとめ、発表することを通して、課題解決力を育成するとともに、図書館の利用価値を学ぶこと」です。募集期間は9月1日（木）から9月30日（金）までです。

昨年は全部門合計で394作品の応募がありました。その中から全国コンクールに8作品を推薦し、すべて佳作以上に選ばれています。

町が独自に地域コンクールを行うメリットの1つは、上位の作品を全国コンクールの三次審査に推薦できる点です。町でコンクールを実施することにより、1次審査、2次審査が免除され、町の上位入賞者が全国コンクールで入賞する可能性が高くなります。町の上位入賞作品は図書館で閲覧できるほか、レプリカを小中学校に配布しています。

審査等の予定は、1次審査を10月13日（木）に図書館職員とアドバイザーの小畑信夫先生で行います。2次審査は10月25日（火）に行います。2次

審査の審査員は、教育部長、教育指導課長、図書館長に加え、図書館協議会委員にお願いしています。今年も協議会から審査員選出を依頼しますので、協議をお願いします。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

関谷会長 今まで表彰式には出ているものの審査はしていないので、今回は審査もやらせていただきます。

(拍手)

議題(4) その他

関谷会長 事務局から何かありますか。

事務局 「図書館の学校」(雑誌)の新しい図書館紹介のコーナーで瑞穂町図書館が紹介されましたので報告します。これ以外にも北関東防衛局の広報誌等、いろいろな媒体に掲載されています。

池谷委員 瑞穂町図書館の来館者はどのような交通手段で来ている方が多いですか。駐輪所や駐車場が大変なことはありますか。

事務局 利用者が多い週末は町職員の駐車場を臨時駐車場として活用しています。徒歩や、送迎してもらう方もいます。小、中学生は自転車の利用が多いです。

池谷委員 図書館の前の道が狭いので、特に交差点の安全対策にも注視してもらえるといいと思います。

事務局 気を付けていきたいと思います。

関谷会長 新しい配架方式「テーマ配架」を取り入れましたが、本を探せないなどの苦情はありませんか。

事務局 今まで図書館を使ってこなかった方には好評です。一方で、探しづらいという声もいただいています。図書館としては、初めて来る方や子どもにも探しやすくし、本に親しんでもらいたいことを丁寧に説明し、理解をお願いしています。

鳥居委員 蔵書の増加は見込まれますか。

事務局 毎週100冊前後購入していますので、徐々に増えていきます。

閉会